



# 自衛隊栃木地方協力本部

## 秋の味覚と自衛隊広報展を満喫！ ～『もてぎうまいもの市広報展』を開催～



家族連れで賑わう会場



広報ブースで自衛官と触れ合う様子



うわ～！高い！



地元メディアも撮影にきました



素敵な笑顔ですね☆

自衛隊栃木地方協力本部真岡募集案内所（所長 麦倉准陸尉）は11月3日（金）、栃木県茂木町に所在する『ふみの森もてぎ』周辺で実施された『もてぎうまいもの市』において茂木町自衛隊家族会（会長 平野和男氏）及び東部方面特科連隊第2大隊の支援を受け、広報展を出展し自衛隊をPRした。

『もてぎうまいもの市』は、茂木町民に愛されるご当地グルメを楽しんでもらうことをコンセプトに毎年秋に開催されている町民祭りである。また、同日に茂木町の里山の景色や秋の味覚を歩いて楽しむ大人気のウォーキングイベント『もてぎ里山ウォーク大会』（今年は約1,500名が参加）も開催され、イベント会場は町内外のたくさんの方の来場者で賑わった。

広報展では野外炊具1号、31/2tトラックの装備品展示、制服試着体験のほか茂木町家族会による自衛隊グッズ販売が行われた。訪れた来場者からは野外炊具1号の機能説明に熱心に耳を傾け、「主食と副食を同時に大量に作れる装備品の高い能力に驚きました。災害時に短時間で温かい食事の提供がなされることは大変ありがたいですね」との感想があった。また、31/2tトラックの試乗体験が大人気で、お子様から大人まで、隊員から乗り降りの説明を受けながら運転席に乗り込み、「うわ～！思ったより高い！眺めがいい！」等の感想を述べ、楽しんでいただけた様子であった。

真岡募集案内所は「秋の味覚と趣向を凝らした地元密着イベントでの出展のため、多くの小中高生とそのご家族が気軽に自衛隊ブースに立ち寄ってくれた。今後も、家族会地区会等との連携を図り地域の皆様との交流を深め、自衛隊をより身近に感じてもらえる広報展の開催に取り組んでいく」としている。



32/1 tトラックの運転席試乗体験は大人気！